

2009年世界新体操選手権三重大会に関するアンケート

実施概要

担当部局	実施期間	対象者数	回答者数	回答率
スポーツ推進課	2007年09月18日から 2007年10月01日まで	1041	586	56%

現在、北京五輪予選となる「第28回世界新体操選手権パトラス大会（9月15日～9月23日）」がギリシャのパトラスで開催されています。

その次の大会となる第29回世界新体操世界選手権三重大会（以下、「2009年三重大会」という。）を2009年9月に三重県営サンアリーナ（伊勢市）で開催します。約50の国と地域から来日する600名にのぼる公式選手団をはじめ、国内外からの観戦客や報道機関関係者など相当な数の来県者が予定されるため、万全の体制で受け入れるべく、開催地としての準備を進めなければなりません。

そこで、現在、どれだけ新体操や、2009年三重大会が開催されることを皆さんにご存じいただいているかを調査し、今後の県内PRや大会運営に生かしていきたいと思っております。

■ Q1 新体操観戦経験

今までに新体操競技をご覧になったことはありますか？

（観戦、テレビ放送等をいい、ポスター、新聞の写真等は含まない。）

*新体操とは、13m×13mのスペースの中で、リボンやボールといった5種類の手具を使い音楽に合わせてながら演技を行う体操競技です。

合計	586	
はい	493	84.1%
いいえ	93	15.9%

■ Q3 2009年三重大会認知度

あなたは、2009年第29回世界新体操選手権三重大会が開催されることをご存知でしたか？

合計	586	
はい	84	14.3%
いいえ	502	85.7%

■ Q4 2009年三重大会の開催について

新体操の世界選手権を三重県で開催することについてどう思いますか？

合計	586	
賛成	364	62.1%
反対	14	2.4%
どちらともいえない または わからない	208	35.5%

■ Q6 2009年三重大会に期待するもの

開催地の県民として、2009年三重大会がどのような大会になることを期待しますか？
 (主なものを二つまで選んでください。)

合計	586	
日本選手団が大いに活躍する	178	30.4%
地元が大いに盛り上がり、おもてなしのイベントが多く行われる	222	37.9%
選手団と地元住民による国際交流が行われる	176	30.0%
大会開催により地元経済効果がもたらされる	202	34.5%
環境配慮型の大会運営で世界に三重県をアピールする	206	35.2%
地元でも新体操の競技人口が増え、強い選手を輩出する	69	11.8%
期待するものはない	27	4.6%
その他	12	2.0%

■ Q8 PRしたい三重の魅力

県民として、三重県の良いところを県外や海外の人々に伝えるとしたら、次のうちどういった点を伝えたいですか？
 (主なものを二つまで選んでください。)

合計	586	
自然が豊かで、海の幸、山の幸に恵まれていること	427	72.9%
太古の昔から育まれてきた固有の歴史・文化があること	273	46.6%
松尾芭蕉をはじめとした偉人を多く輩出していること	38	6.5%
気候が穏やかで比較的暮らしやすいこと	128	21.8%
温厚でんびりした県民性であること	85	14.5%
全国的に知名度の高い物産があること	57	9.7%
産業界をリードする企業の立地があること	51	8.7%
特になし	18	3.1%
その他	10	1.7%

■ Q9 第28回世界新体操選手権パトラス大会について

9月15日から23日までギリシャのパトラスにて開催の「第28回世界新体操選手権パトラス大会」について、新聞やテレビなどでご覧になりましたか？

合計	586	
はい	68	11.6%
いいえ	518	88.4%

各ページの記載記事、写真の無断転載を禁じます。
All Rights Reserved, Copyright(C)2006.Mie Prefecture